

高崎市地域保健委員会、市民公開講座事後報告

平成31年4月13日土曜日18時、
『食べる機能と老化』-よりよく”食べて”、よりよく”生きる”-、という内容で、

東京医科歯科大学高齢者歯科学准教授、戸原 玄先生にご講演いただきました。

講演日当日は、一般市民や、介護に携わるケアマネージャーさん、歯科医師、衛生士、市役所の長寿化の職員の方々など、これからの高崎市民の高齢化を支える多くの方が聴講に訪れ、保健センター2階の一番収容人数の多い会議室でも立ち見が出るほどの大盛況になりました。

この分野では第一人者の戸原先生の講演内容は動画が多く、視覚的に理解しやすいものでした。一般市民の方が聞いてもすぐに活用できるような、嚥下や咀嚼などの話から、我々歯科医師などの専門職のものが聞いても目から鱗の話が多く、会場から『おおー』といった感動の声などが漏れるような、素晴らしい内容でした。

個人的に特に印象に残ったのは、事故による後遺症で意思疎通ができないような半身不随の患者さんに対して、親身な対応を諦めずに行い、呼びかけに対して反応が出た瞬間の映像でした。それを見て我々医療従事者の仕事の相手は、決して無機質な物を相手にする職業ではなく、感情を持った人間ですので、患者さんに対して時に我々が一番必要な物は『気持ち』が大事なのだな、と再確認することができました。

講演後も懇親会が開かれ、演者の戸原先生も終電近くまで参加していただき、貴重なご意見や、今後の訪問介護相談センターについてのアドバイスなどを頂きました。今後も地域保健委員会がこのような勉強会や講演会などを地道に続け、歯科医師会員向けや、ケアマネージャーさん向けなど、ターゲットを絞った活動など行い、専門的な摂食・嚥下について、医療従事者としての取り組み方などを歯科医師会員全員が共有しながら学ぶ機会があれば良いと感じました。

